

■ 取組みについて

本計画では、前ページにあげた課題から次の3つの基本目標を定めました。この基本目標に基づき、様々な取組みを実施していきます。

基本目標Ⅰ 一人ひとりに男女共同参画意識が根付くまち

男女共同参画に関する問題は全ての人に関わるものであり、一人ひとりが男女共同参画についての理解を深め、同じ目標に向かって取り組んでいけるよう、教育・学習機会の充実を図っていきます。

施策の方向ⅰ 意識や社会慣行の見直し

- ① 男女共同参画意識の啓発
- ② 男女の意識改革の促進
- ③ 人権擁護活動の推進
- ④ DV根絶の意識啓発
- ⑤ DVに対する相談・支援体制の充実

施策の方向ⅱ 教育・学習機会の充実

- ① 教育の場や家庭等における男女共同参画推進のための教育促進
- ② 男女共同参画推進のための学習機会の充実

基本目標Ⅱ 誰もがいきいきと働き続けられるまち

多様性に富んだ活力ある社会を目指していくために、育児や介護等をしながらも働く意欲のある人々が働き続けられる環境の整備を進めていきます。

施策の方向ⅰ 仕事と家庭生活を両立するための環境づくり

- ① 子育て支援の充実
- ② 保育サービスの拡充
- ③ 介護支援の充実
- ④ 生涯にわたる健康支援

施策の方向ⅱ 職場や家庭における男女共同参画の推進

- ① 事業所等における男女共同参画の推進
- ② セクハラ防止対策の促進
- ③ 男性の家庭への参画促進

基本目標Ⅲ みんなの活動の場が広がるまち

男女ともに身近な地域活動等あらゆる分野に参画し、活躍できる環境づくりを進め、さらには、政策・方針決定過程への女性の参画拡大も図っていきます。

施策の方向ⅰ あらゆる分野への女性の参画拡大

- ① 女性リーダーの育成
- ② 審議会等委員への女性の参画促進
- ③ 町内事業所等における政策・方針決定過程への女性の参画拡大

施策の方向ⅱ 幅広い活動への男女の参画推進

- ① 活動の場の創出
- ② 地域における男女共同参画推進
- ③ 中央公民館各種事業の充実

■ 計画の閲覧・ダウンロードについて

本計画は、ほんわ館等で閲覧することができます。また、町公式ホームページ (<http://towm.nakayama.yamagata.jp>) からダウンロードすることもできます。

中山町男女共同参画計画を策定しました

少子高齢化に伴う人口減少社会の加速化や経済不況による雇用情勢の悪化等、急速に変化する社会・経済情勢に的確に対応していくためには、地域の活力を高め、性別に関わりなく、各個人の個性や能力を存分に発揮できる男女共同参画社会の実現が必要とされています。

当町では、男女共同参画社会実現のための取組みを効果的に展開していくため、平成25～29年度を計画期間とする「中山町男女共同参画計画」を策定しました。

■ 男女共同参画社会とは？

男女共同参画社会とは、男性も女性も意欲に応じて、様々な分野で活躍できる社会です。



■ 現状と課題

平成24年度に実施した「男女共同参画に関する町民意識調査」や各種統計調査の結果等から、当町の課題として、次の5つを抽出しました。

① 人口減少と労働力

- ◆ 核家族世帯の増加により、仕事と子育ての両立が困難になってきています。
- ◆ 当町の労働力率は全国値に比べ、高い値を示しています。
- ◆ 男女共同参画社会の実現には、多くの人が育児や介護等と仕事を両立するための支援が必要と考えているようです。

課題

出産・育児や介護等をしながらでも、無理なく仕事を続けられる環境整備

② 女性委員の登用率

- ◆ 審議会等委員への女性登用率が20%台に留まっています。
- ◆ 重要な意思決定に女性の視点が反映されにくい状況にあるといえます。

課題

女性の参画が得られていない分野における、積極的な女性登用

③ 性別による固定的な役割分担意識

- ◆ 性別による固定的な役割分担意識が根付いているようです。
- ◆ 女性の役職等への就任について、男女ともに賛成意見が多いにもかかわらず、自身への就任依頼に対する女性の対応は消極的です。

課題

男女共同参画社会の必要性を理解し、一人ひとりが自身の課題として取り組むための意識改革

④ 幅広い活躍の場

- ◆ 仕事や家庭に限らず、地域活動等にも活動の幅を広げることが理想であると考えながらも、現実生活では仕事や家庭を優先している人が多いようです。

課題

性別に関わらず、一人ひとりが活動の幅を広げ、あらゆる分野で活躍できる環境整備

⑤ ドメスティック・バイオレンス（DV）の実態

- ◆ 町民意識調査において、7.8%の人が「暴力を受けたことがある」と回答しています。
- ◆ ドメスティック・バイオレンスは決して許されるものではなく、社会全体で考えるべき問題です。

課題

ドメスティック・バイオレンスの撲滅